



2012年 人間科学学部（理系） 第1問

1 数直線上を動く点Pがある。点Pは原点を出発して、さいころを1回投げるときには正の向きに1だけ進み、3以上の目が出たときには負の向きに2だけ進むものとする。

(1) さいころを3回投げたとき、点Pが原点にくる確率は $\frac{\boxed{\text{ア}}}{\boxed{\text{イ}}}$ である。ただし、 $\boxed{\text{イ}}$ はできるだけ小さな自然数で答えること。

(2) さいころを5回投げたとき、点Pの座標が-4または2になる確率は $\frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}}$ である。ただし、 $\boxed{\text{エ}}$ はできるだけ小さな自然数で答えること。